

# 高付加価値產品の競争力強化に向けた物流効率化

協議会名:山陰地域ブランド力向上に向けた物流検討協議会(仮称)

## 協議会構成員

株式会社さんれいフーズ、ヤマサン物流株式会社、島根県

【事業実施背景】山陰地方に点在する高付加価値產品を扱う事業者は小規模事業者が多く、品質管理が難しいかつ小ロットでの取り扱いが多いことから、単独事業者では販路拡大に向けた取組が難しい状況にあるとともに、物流の担い手不足等による輸送力不足に対応するため、共同輸配送およびモーダルシフトの可能性について検討を行う。

## 事業内容

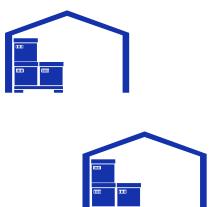


- 高付加価値產品を扱う荷主に対して物流量に関するアンケート調査を実施し、顕在需要として出荷量および輸送形態やコストに関して整理するとともに、潜在需要として今後の販路拡大に関するニーズについて整理を行う。
- また、物流事業者に対して、利用可能な物流結節点の機能・キャパシティ調査・実態調査等を行うことで、共同集荷・輸配送や空路・鉄道網等を活用したモーダルシフト等について事業スキームの検討・事業性評価を行う。

山陰地域

荷主  
生産加工事業者・  
卸事業

集荷拠点  
冷蔵倉庫業者等



首都圏・関西圏等

荷主(着荷主)  
ホテルチェーン・  
小売り事業者等



長距離輸  
送物流事業者  
(鉄道・陸上・航空輸送)



## 想定事業実施効果

- 地域産業として、地域内・外で競争力のある地域產品ブランドを確立していくことを目指す。
- 上記実現のためにも、持続可能な物流網を構築するとともに、効率化による物流コストの削減を目指す。

※なお、本年度の事業にて具体施策案の検討を行うため、実現可能な定量目標については、施策検討のタイミングで整理を行うこととする。